

Press Release

セキュリティフライデー株式会社

tel 0466-26-5666 / fax 0466-26-1130

2003年7月1日 発表

セキュリティフライデー株式会社がネットエージェント株式会社と技術提携

PacketBlackHole のログから Windows のアクセスを抽出し可視化する 「VISUACT トランスレータ」 を発表

セキュリティフライデー株式会社(本社:神奈川県藤沢市 社長:佐内大司)は、2003年6月13日、ネットエージェント株式会社(本社:東京都墨田区 社長:杉浦隆幸)と技術提携し、同社のネットワーク監視システム「PacketBlackHole」と連携した情報漏洩対策ソフトウェア「VISUACT トランスレータ」を開発、2003年8月より販売開始いたします。

パケットブラックホールは、ネットエージェント株式会社が開発したネットワーク監視システムで、同社の優れたパケット収集技術により、ネットワーク上のすべての通信を記録。情報漏洩、サーバ不正アクセス、Web 改ざん、ネット上の名誉毀損、侮辱などを調査するための証拠確保などに多く利用されています。一方、セキュリティフライデー(株)が先に発表した“企業内不正アクセス抑止ソフトウェア「VISUACT(tm)」”は、ネットワーク上のパケットの中から、解析が難しかったマイクロソフトネットワークを抽出/翻訳し、“いつ、誰が、何を、どうした”という誰にでも分かりやすいアクセス情報として出力、マイクロソフトネットワークを可視化する世界初のソフトウェアです。

今回の発表する「VISUACT トランスレータ」は、これらの2つの優れた技術を連携させ、企業や部門におけるネットワークパケットをパケットブラックホールが完全記録、その中からVISUACT トランスレータが、Windows のファイルアクセス情報を分かりやすく抽出/翻訳することで、Windows のファイルアクセスも解析できるネットワーク監視システムを実現します。

VISUACT トランスレータは、パケットブラックホールが標準で採用している libpcap 方式のパケットログファイルをそのままオフラインで読み込み翻訳することが可能で、パケットブラックホール本体への改造や設定変更の必要はなく、過去に保存したログでも翻訳することができます。また、VISUACT トランスレータが出力する翻訳データは、VISUACT 標準ログフォーマットを採用しており、そのまま VISUACT ビュアで表示・再生が可能。より分かりやすく Windows のファイルアクセスを再現、追跡することができます。

VISUACT トランスレータは、Windows2000/XP 上で動作するソフトウェアで、標準価格は、19万8千円。インターネットからのダウンロード販売および販売代理店からの販売で、初年度の販売目標は100本。



VISUACT トランスレータ基本仕様

| | |
|------------|---|
| 動作環境 (OS): | Windows2000/XP |
| 入力: | libpcap 形式パケットファイル (パケットブラックホール、Ethereal など) |
| 出力: | テキストファイル(VISUACT 標準ログフォーマット) |
| 解析対象プロトコル: | SMB (ポート 137,138,139,445) |
| 解析方法: | オフライン解析 |

セキュリティフライデー株式会社について

セキュリティフライデー株式会社の母体である SecurityFriday(TM)は、2000 年 4 月にネットワークセキュリティ技術の研究チームとして発足し、企業内ネットワークセキュリティにフォーカスした技術研究を続け、2001 年 7 月には、日本人として初めて「Black Hat Briefings '01」(世界最高峰のネットワークセキュリティ技術者が集まるカンファレンス)にて講演を行ってました。そしてこれらの研究活動の結果、ネットワークセキュリティ問題は技術だけでは解決できず、人の意識改革が最も重要であるという結論に達しました。

セキュリティフライデー株式会社は、SecurityFriday が蓄積してきた技術とノウハウをベースに「人に起因する本質的なセキュリティ問題の解決」のための新しいセキュリティソリューションを提供していきます。(<http://www.securityfriday.com/jp/>)

ネットエージェント株式会社について

ネットエージェント株式会社は、ネットワークセキュリティを専門に行う企業として、13人の発起人によって2000年6月に設立されました。代表取締役社長をつとめる杉浦隆幸が開発したオリジナル製品「パケットブラックホール」は、ネットワークを流れる全ての情報を記録する装置として官公庁をはじめ、大手企業を中心に導入されています。

インターネットを経由した不正アクセスの被害に対する対応策の提供だけでなく、予防策の提供にも力を入れており、セキュリティポリシーや運用ルールのコンサルティング、安全なネットワークの構築、セキュリティ技術のコンサルティング、セキュリティ監査サービスなど、様々なサービスを提供しています。(<http://www.netagent.co.jp>)

問い合わせ先

本発表に関するお問い合わせは、

セキュリティフライデー株式会社(0466-26-5666, sales@securityfriday.com) 佐内 / 中岡まで

